

病院総合医

としての

働き方

DOCTOR'S
MAGAZINE

Presents'

SPECIAL INTERVIEW

済生会熊本病院



包括診療部 部長

園田 幸生

医師の働き方改革が進むなか、今、医師の新しい働き方が求められている。時間外労働を短縮させながら、いかに医療の質を高めていくか。その解決策として一つのヒントとなるのが「病院総合医」という働き方である。医師による現場志向型の病棟マネジメントによって、スムーズな情報共有や円滑なコミュニケーションが可能になり、業務の改善だけでなく働きやすい職場づくりにつながるなど、さまざまな効果が期待できる。子育て中の女性医師やシニア医師のセカンドキャリアとしても注目される。

業務の円滑化を進める 病棟専門の診療部を発足

2017年4月、済生会熊本病院で病棟診療を専門とするチームとして日本初の「包括診療部」が開設された。立ち上げたのは、消化器外科医の園田幸生氏。医師として診療するかたわら、社会人大学院生として九州大学大学院で医療経営と管理を学んだ経歴を持つ。園田氏が包括診療部と、そこで働く「病院総合医（包括診療医）」という新たな医師のポジションを発想したのは、これまでの主治医制で医師との情報共有や連携がスムーズにいかないことで、患者へのタイムリーな対応ができずに負担を抱える病棟スタッフを数

多く見てきた経験による。各診療科の主治医は外来や手術で忙しく、病棟スタッフと働く時間軸が異なっていたことがチーム医療に弊害をもたらしていた。そこで、病棟業務や病棟スタッフを総合的にマネジメントする医師の必要性を感じるようになったという。

「医師の過重労働の原因は、主治医にかかる負担の大きさが原因です。主治医の指示がなければ動けないことがあります。そのため、その他のスタッフたちの仕事が止まってしまふ。それが患者対応の遅延にもつながっていました。病院総合医は、病棟の管理を一手に引き受けることで、そうした業務をスムーズに進める役割を担っています」



働き方改革はこれまでの主治医だけに偏る体制を変え、医師の行動変容を促すチャンスだと園田氏は考えている。2018年に日本病院会が発表した病院総合医の育成プログラムは、園田氏が考案した包括診療医の概念が盛り込まれたものである。

院内の“かかりつけ医” 病院総合医の仕事とは

病院総合医の一日は、担当する病棟の全入院患者の診察から始まる。合併症の予防や栄養、排便、睡眠、疼痛コントロールなど、患者の健康と生活を管理しながら、入院中のさまざまな病態変化に対して迅速に対応。現在、同院に在籍する病院総合医（専修医含む）は25人おり、そのうち包括診療部に所属する病院総合医は6人。みな、専門医を既に取得した医師である。専門医としての強みを活かしながら、病院総合医協働で診療を行うこともある。ただし、包括診療部の医師ですべての専門領域をカバーする必要はないと園田氏は言う。

「入院患者にとって必要なのは専門医による主疾患の治療だけではありません。リハビリの支援や食欲不振、便秘、不眠や不安などをしつ

かりと診て、痛みや食事、睡眠の問題を解消できることが重要なのです。日常的な患者の訴えへの対応は、専門医でなくてもできることが多くあります」

実際に患者からも、主治医ではないが細かな相談に乗ってくれる病院総合医の役割が十分に理解され、信頼を得ている。

専門医療の知識よりも病院総合医により求められるのは、病棟をまとめるマネジメント能力や適切に専門医につなぐコンサルテーション能力である。済生会熊本病院では、主治医である専門医による治療（Cure）と、病院総合医による健康管理（Care）を両立しているが、主治医と病院総合医との連携はどのようにとられているのだろうか。

「内科系と外科系では、どこまで専門医師が診療した方がよいかが違いますよね。現在、各診療科別に、診療行為許可リストを作ってもらい、具体的に私たち病院総合医がどこまで踏み込んだケアをすればよいのか、そのラインを決めているところです。例えば緊急性が高く速やかな介入が必要なケースは、私の判断で検査を進めて、その結果を主治医に伝えるようにするなど、多忙な主治医をフォローする役割を担います」



Cure

専門医による専門医療

専門性の高い医療の提供
治療方針決定
患者・家族への病状説明
救命救急対応
外来

Care

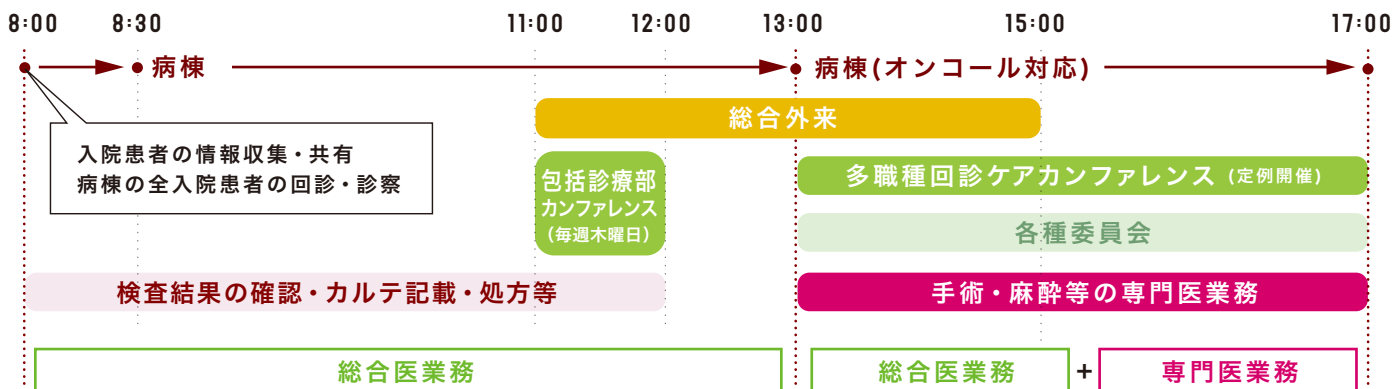
総合医によるマネジメント医療

予防（合併症・併存症の増悪防止）
生活支援（栄養・排便・睡眠・疼痛コントロール）
住まい（生活の場までつながる支援）
介護（安心安全の入院生活の提供）
医療（診察・処方等の医療行為）

看護師・セラピスト・薬剤師・管理栄養士・検査技師・MSW・医療事務スタッフ

病院総合医による診療は、専門領域の治療方針に直接関わるものではないため、そうした線引きさえうまくできていれば主治医との連携で問題が起こることはないという。普段から病棟の患者を診ているからこそ、的確な判断で介入することができるのだ。

病院総合医の一日



多職種のチーム医療により 多様な働き方が可能に

病院総合医の働き方は、これまで出産・育児でキャリア形成が難しかった女性医師の新たな選択肢の一つとしても注目される。済生会熊本病院の包括診療部に所属する指田由紀子医師は、病院総合医として産休・育

休を取得し、子育てをしながら2019年9月より職場復帰する予定である。指田氏は8時半〜13時半の短勤務で、専門とする循環器の病棟を担当する。継続的な医療を実践することで、「医師としてのキャリアアップにもつながる」と園田氏は考えている。

「現場の話を聞くと、復職した女性医師は時短勤務や当直免除によって、負い目を感じている人が少なくありません。その点、病院総合医は主治医ではないので勤務時間がある程度自由に設定できるうえ、急な休みにも対応可能です。専門である循環器病棟を担当するため、将来的に主治医として専門分野の診療にも戻りやすい」

さらに病院総合医のポジションは、女性医師だけでなく50代以上の医師のセカンドキャリアにも適している。

「専門医としてずっと同じレベルで

多職種ケアカンファレンス

病院総合医の役割で重要なのが多職種スタッフのマネジメント。同院では入院14日以上を対象に情報共有を目的としたケアカンファレンスを実施している。参加メンバーは病院総合医と病棟看護師、管理栄養士、リハビリスタッフ、介護福祉士、薬剤師、MSW、セラピストなど。転院・退院に向けてどのような管理が必要か、各スタッフがそれぞれの立場から意見を申し合う。経過を診ながら、病院総合医がその場で検査予約や薬剤の発注をすることもあり、迅速な診療につながっている。ケアカンファレンスの内容は、看護師を通して主治医にも伝えられる





多職種ケアラウンド

週1回、病院総合医と多職種チームで病棟をラウンド。医療の専門知識を学ぶことで、スタッフたちのスキルアップの場にもなっている



病棟に総合診療医の専用席を設置。“いつでも・何でも相談できる”医師がいることで、多職種の業務がスムーズに進むようになった

診療をしていくのには限界があります。だからこそそれまで習得したスキルを生かした次の活躍の場が必要なのです。若いうちは専門分野を深めていき、年齢を重ねてからは病院総合医に進むという道があってもよいのでは」

「総合診療医」と違って、病院総合医には必ずしもジェネラリストとしての診療能力は必要ないと園田氏は話す。

医師の現場志向型運営管理で働きやすい環境が実現

総合医に必要なのはトータルケアマネジメント。褥瘡だけ、嚥下だけを診るのではなく、いわゆる老年症候群と言われるものを幅広く診られることが求められる。その経験は、いずれ地域医療の現場に生かせる可能性もある。2025年には総合的な診療ができる医師が10万人は必要だと言われているが、病院総合医はそうしたニーズにも応えていけるだろう。

四肢外傷センターの病棟から始まった包括診療部による病棟マネジメントは、現在では消化器病センター、心臓血管センター、腎泌尿器センター、脳卒中センターとその範囲を広げている。40〜50床あるそれぞれの病棟を、一人の病院総合医がカバーする体制だ。病院

総合医という新しい役割は、他科の医師たちからはどのように受け止められたのだろうか。

「はじめに導入した整形外科では、わずか2、3カ月で病院総合医の考え方が浸透し、即座に活躍することができました。整形外科医は手術が多く、急患対応もあるため、病棟ケアが医師の負担になっていた。私たちが

併存症や感染症の管理だけでなく、生活管理にも積極的に取り組むことで、主治医は本来の治療に専念できるようにになったのです」

包括診療部の発足後に実施したアンケートでは、約80%のスタッフが「時間外労働が改善された」と答え、「働きやすくなった」という回答は約90%に上った。また、これまで処方オーダーは夕方から深夜帯に集中していたが、病院総合医が午前中に対応することで、主治医や夜勤スタッフの業務負担が軽減された効果もある。

「医師がマネジメント能力を発揮すれば、現場中心の働きやすい環境を作ることができます。働き方改革によってタスクシフトが進んだとしても、それぞれに分担された情報を共有できなければ医療の質は落ちてしまう。多職種とつながる病院総合医の役割は、質を高めながら医師の働き方を変える新たな仕組みになるでしょう」

HOSPITAL DATA

社会福祉法人 恩賜財団
済生会熊本病院

〒861-4193
熊本県熊本市南区近見5-3-1
TEL：096-351-8000
床数：400床

HP：QRコード▶

